

インフルエンザ注意報の再発令について（令和 7-8 シーズン）

直近の定点医療機関あたりのインフルエンザ患者報告数が、国の定める注意報発令基準値を超えたため、本日、インフルエンザ注意報を再度発令しました。

現在、県内ではインフルエンザ B 型の報告が増加しており、B 型による学級閉鎖等も発生しています。

県民の皆さまには、体調が普段と異なる場合は、登校や出勤を控えるなど体調管理に十分ご留意ください。また、引き続き、手洗い・咳エチケット・場面に応じたマスクの着用など、基本的な感染予防対策の徹底をお願いいたします。

1 患者発生状況（定点あたりの報告数）

地域区分	4 週 (1 月 19 日～1 月 25 日)	3 週 (1 月 12 日～1 月 18 日)	2 週 (1 月 5 日～1 月 11 日)
北 毛	9. 5 0 人	7. 5 0 人	8. 0 0 人
西 毛	6. 6 7 人	7. 2 0 人	8. 5 3 人
中 毛	8. 4 2 人	8. 2 5 人	8. 2 5 人
東 毛	1 6. 1 7 人	1 0. 0 0 人	8. 7 5 人
県全体	1 0. 0 4 人	8. 2 7 人	8. 4 4 人

【発令基準】

- ・流行開始の目安： 1 人以上
- ・注意報発令： 10 人以上
- ・警報発令： 30 人以上

注意報・警報発令後、定点あたりの報告数が 10 人未満となった場合、解除します。

2 過去の発令状況

シーズン	注意報発令	警報発令	警報解除
令和 7-8	1 月 27 日		
	11 月 4 日	11 月 18 日	1 月 13 日
令和 6-7	12 月 17 日	12 月 24 日	2 月 4 日
令和 5-6	10 月 24 日	11 月 28 日	4 月 9 日
令和 4-5	発令なし	—	—

3 県民の皆さまへ

受験シーズンなど、大切な時期を迎えています。インフルエンザの感染拡大を防ぐため、以下の対策を徹底しましょう。

(1) 基本的な感染対策

- ・こまめに手洗いをしましょう。
- ・咳などの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。
- ・医療機関を受診する際や、高齢者・基礎疾患のある方と接する際には、マスクを着用しましょう。
- ・寒く乾燥した日が続きますが、感染予防には定期的な換気と適度な湿度（50～60%）を保つことが重要です。短時間でも窓を開けて空気を入れ替え、室内では加湿器などを活用して適度な湿度を保ちましょう。
- ・十分な睡眠とバランスの取れた食事を心がけ、規則正しい生活を送りましょう。
- ・学校や職場など人が集まる場では、換気や共用部分の消毒を行い、発熱や咳などの症状がある場合は無理をせず休養しましょう。

(2) 予防接種について

- ・インフルエンザワクチンには、発症や重症化を予防する効果があります。
- ・必要に応じて、医師と相談のうえ、予防接種をご検討ください。

(3) 体調不良時の対応

- ・発熱や咳などの症状がある場合は、事前に医療機関へ電話で相談してから受診してください。
- ・ご家族や周囲の方への感染を防ぐためにも、基本的な感染対策の徹底をお願いします。